

ここが聞きたい！

一般質問

テーマは自由

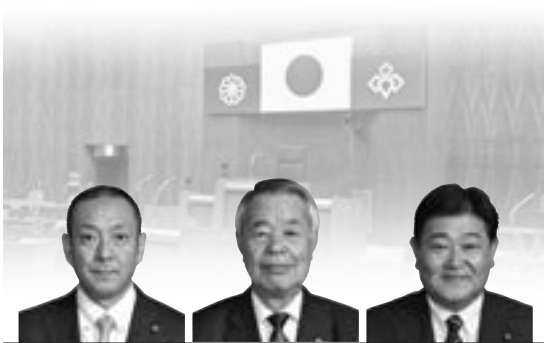
質問する内容は、議案とは関係なく、市政に関し自由に決め、事前に通告しています。

質問時間は40分

議員1人の質問時間は、市当局からの答弁も含めて、40分以内です。

12月22日(木)・23日(金)の2日間にわたり、17人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の横は所属会派名(無会派は会派に属さない議員)



議長、副議長及び監査委員を務める議員は、慣例により一般質問は行なっておりません。
【議長：北川久人議員(左)、副議長：岡部純朗議員(中)、監査委員：周藤雅彦議員(右)】

※各議員の提案の右上にあるロゴは、SDGs(エス・ディー・ジーズ)の17の目標に関連しています。

議員の提案

地域住民による交通システムを



低速電動コミュニティバス「MAYU(まゆ)」

新たな計画を基に実践したい
答 持続可能な公共交通のためには、地域ごとの特性等を踏まえた交通モードへの転換を見据えた地域内交通の構築が求められる。それには、行政と地域住民との連携が重要と考える。今後、現在作成中の「(仮称) 桐生市交通ビジョン」を基に具体的に取り組んでまいりたい。

今後の地域内交通の将来像は
問 小さなエリアの公共交通としてはバスはニーズが合わず、細々と走る地域内交通の必要性を感じている。それには、ボランティア精神のある地域住民による小型のスローモビリティを活用した地域内交通が理想と考えるが、今後の地域内交通の将来像について市の見解は。

そのほか…「青色防犯パトロール団体(青パト)」、「ボランティアポイント(地域ポイント)」、「合併浄化槽補助金」について質問



地域内交通

丹羽 孝志 議員
 公明クラブ



議員の提案

次期市長選へ向けて、意気込みを！



荒木 恵司 市長

答弁する荒木市長

気力・体力ともに充実。ぜひ、挑戦
答 コロナ禍や物価高等、不安定な社会情勢の中、この難局に挑戦することは、私に課せられた使命であると、政治家として、桐生人として考えるようになった。幸い、気力・体力ともに充実していることから、次期市長選にぜひ挑戦し、市民の信託をいただけるのであれば、引き続き、全力で市政運営を担いたいと考えている。

次期市長選に対する意気込みは
問 様々な難局を全力で対応してきた荒木市長も、来春には任期を迎えることから、次期市長選への市民の関心が高まっている。そこで、市長選挙に対する考え方や意気込みについて伺いたい。



続投へ意欲

人見 武男 議員
 創志会



議員の提案

農村の機能を守る仕組みの導入を



農業のイメージ

問 これらの地域においては、各省庁における支援メニューを組み合わせて活用することで農村RMO形成による効果が期待できることから、制度導入の可能性について今後検討できるものと思われる。

制度導入の可能性を検討

答 農業を主軸におきながら、地域住民や自治会、法人、各種団体などが一体となって「地域経営」に取り組む農村型地域運営組織（農村RMO）という仕組みがある。この仕組みは新里町や黒保根町、旧桐生市内の中山間地などにおいて有用だと考えるが、桐生市内における導入の可能性と、農村RMO形成による効果が期待される地域についての認識は。

新里・黒保根などでの可能性は

問 農業を主軸におきながら、地域住民や自治会、法人、各種団体などが一体となつて「地域経営」に取り組む農村型地域運営組織（農村RMO）という仕組みがある。この仕組みは新里町や黒保根町、旧桐生市内の中山間地などにおいて有用だと考えるが、桐生市内における導入の可能性と、農村RMO形成による効果が期待される地域についての認識は。

そのほか…「高校生学習室」について質問

久保田 裕一 議員
そうぞう未来
農村RMO



議員の提案

相生町の相撲道場脇に信号機設置を！



相生町相撲道場脇の交差点

問 相生町の相撲道場脇の交差点は、交通量も多くどの路線が優先か明確性に乏しく、交差点内における交通事故が多発している。交通事故の未然防止と安全安心を確保するため信号機の設置を要望するが市の見解は。

現状難しいが、強く要望したい

答 設置について桐生警察署と協議しているが、同署の見解は、隣接する信号機との距離が150メートル以上離れていることという設置条件に合致していないことや設置により逆に渋滞が増えるという考えから、設置は難しいとのことである。市としては市民の安全安心のため同署に対し今後も強く要望していきたい。

事故多発交差点解消のためにも

問 相生町の相撲道場脇の交差点は、交通量も多くどの路線が優先か明確性に乏しく、交差点内における交通事故が多発している。交通事故の未然防止と安全安心を確保するため信号機の設置を要望するが市の見解は。

福島 賢一 議員
クラブ21
運動公園の諸課題



議員の提案

市長が訪問し新たな交流の契機に！



ビエラ市の町並み

問 台湾の雲林県及びイタリアのビエラ市への訪問については、それぞれの適切な時期に表敬訪問できるよう、今後適宜検討していきたい。

適切な時期に訪問できるよう検討

答 現在本市は、新型コロナウイルス感染症等の影響により、台湾の雲林県との覚書に基づく経済連携、イタリアビエラ市との実質的な交流から遠ざかっている状況にある。本市の経済発展やビエラ市への学生派遣事業やビエラ市からの学生受入れといった国際交流のため、市のトップである市長が自ら訪問し、膝と膝を突き合わせて友好関係を築いていくことが必要と考えるが市長の見解は。

ポストコロナにおける市長の訪問は

問 現在本市は、新型コロナウイルス感染症等の影響により、台湾の雲林県との覚書に基づく経済連携、イタリアビエラ市との実質的な交流から遠ざかっている状況にある。本市の経済発展やビエラ市への学生派遣事業やビエラ市からの学生受入れといった国際交流のため、市のトップである市長が自ら訪問し、膝と膝を突き合わせて友好関係を築いていくことが必要と考えるが市長の見解は。

園田 基博 議員
創志会
国際交流の再開



そのほか…「教育」、「医療」について質問

渡辺 恒 議員
日本共産党議員団
市民の強い願い



第三子以降から拡大の段階では

問 新日本婦人の会桐生支部の方々が、学校給食費無料化を求めた署名運動に取り組んだ結果、4272筆集まり、市長に提出された。人口減少をとどめていくことや、食の環境を整えていくという意味でも学校給食費無料化は大変意義のあるものであり拡大すべきだが、見解は。

国や県、県内他市の動向を注視

答 署名については、真摯に受け止めており、学校給食費の無償化について、自治体間競争になっている現状は好ましくないと考えている。現時点では、学校給食費を無償化する予定はないが、将来を見据えた持続可能な財源が確保できるかなど、今後も研究してまいりたい。

議員の提案

学校給食費を無料化に拡大すべき



学校給食

そのほか…「統廃合を前提としない、学校の配置と充実した教育」について質問

辻 正男 議員
そうぞう未来
時代はクラファン



新ふるさと納税と専門家の協力を

問 先進事例であるクラウドファンディング型「#ふるさと納税3.0」の導入により、ふるさと納税の魅力ある返礼品の開発や産業振興にもつながることが期待できるが市の見解は。また、専門家の力を借りて商品開発や企画ができないか。
研究、検討をすすめて

答 既に県と協調し開発費の一部を補助する形で製品化した事例はある。今後も返礼品に生かせるよう商品開発に対し支援を継続するとともに、クラウドファンディング型ふるさと納税の導入について検討していく。専門家による商品開発などについては今後研究していきたい。

議員の提案

#ふるさと納税 3.0 を導入する時がきた



ふるさと納税のチラシ

そのほか…「Q-U検査」について質問

歌代 公司 議員
無党派
感染症対応の不安



市民の不安にどう対応しているか？

問 ワクチン接種後のアナフィラキシーショックに対して、本市ではどのような体制をとっているか。また、コロナ以外の感染症も不安視される今、子供が発熱した場合、どのような相談先があるのか。
医師の配置や#8000番など

答 コロナワクチン集団接種会場では、接種後に副反応等が生じた場合、健康観察を担当する医師を配置し体調変化の訴えに対応しているほか、緊急処置用品の準備や搬送ルート等の事前確認を行っている。子供発熱時の相談先については、かかりつけ医を基本とし、診療時間外の休日や夜間であればこども医療でんわ相談（#8000番）に相談できる。

議員の提案

常に市民の不安払拭を！



#8000番周知カード

議員の提案

子宮頸がんワクチン接種を男性にも！



ワクチン接種のイメージ

答 現在、国でも定期接種化の検討が始まったが、全国に先駆けて助成を行うことは、HPVワクチンの男性への接種について認知を広める機会にもなると考える。インフルエンザワクチンと合わせて、各接種費用を助成することで、接種を受けやすくし、ひいては市民の健康を守るという観点から、助成実施に向け検討を指示した。

助成実施に向けて検討を指示

接種拡大に対する見解は

問 HPVワクチン接種を女性だけでなく男性にも拡大することによって、HPVへの感染リスクを減らし、市民の健康を守りたいと考えるが、インフルエンザ感染防止策も含めた市長の見解は。

そのほか…「子どもたちへの『インフルエンザワクチン接種』」、「桐生厚生総合病院」について質問

ヒント HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンとは…子宮頸がんや中咽頭がん、肛門がん等の予防に効果がある。

工藤 英人 議員
創志会



議員の提案

市民と共に。循環型社会構築の推進を



市役所1階

答 限られた資源の有効活用やCO2削減などにつながることから、令和5年度に行う什器等の調査結果を踏まえ、市民や自治組織、自主防災会、市内企業への譲渡について、どのような形でできるか今後検討していく。

リユースなど最大限、再利用を図る

庁舎内にある什器等の処分方法は

問 リユースの取組がより進む社会経済システムの構築が必要であり、環境先進都市を目指す本市としては環境への負荷の低減やSDGsの取組が重要である。また、市役所と市民の関係を近づけるためにも、庁舎の移転により使わなくなる什器について、ぜひ市民に向けた庁舎内の一般公開と譲渡を提案するが、見解は。

そのほか…「桐生市に避難されたウクライナの方々への寄附金」、「乳がん検診・子宮頸がん検診」について質問

近藤 芽衣 議員
そうぞう未来



リユース品の活用

議員の提案

人口減少対策と女性活躍の支援を



仕事をしている女性

子育てしている女性

答 いかに減少率を緩やかにするかが重要であり、仕事・結婚・出産・子育てができる活力ある街、誰もが住み続けたい街の形成を目指していくほか、移住・定住に関するワンストップ窓口設置の実現に向け検討している。また、国が女性が働きやすい企業を認定する「くるみん認定制度」や「えるぼし認定制度」のほか、県やハローワークの雇用の取組についても今後とも周知啓発をしていく。

どちらの施策にも力を入れていく

今後の人口減少対策と女性の働き方

問 人口減少対策による桐生市の将来像と今後の取組について。また、女性が家庭と仕事を両立できるように本市としてどのような支援をしていくのか。

そのほか…「ひとり暮らし高齢者」について質問

河原井 始 議員
クラブ21



行政としての役割

石渡 宏明 議員
創志会

共創拠点の実現を



桐生に「縁」ある諸外国

問 レント王国やスリランカから、国際交流の深化を望む声が届いている。官・民・学連携の取組は文科省が普及促進する「共創拠点」実現へのG.P.(グッド・プラクティス)にも該当し、子供たちへの得難い機会につながるものと確信するが、市の考えは？

橋渡しに努めていきたい

答 「縁」ある国々との国際交流を深めていくことは言語や生活・習慣等の違いを互いにより身近に感じられるメリットがある。多文化共生社会の実現に向けて、市民の異文化に対する理解と認識をより深められるよう、各種取組や団体等への橋渡しに努めていきたい。

議員の提案

まだ見ぬ世界に触れる機会を！



レント交流会

そのほか…「桐生市スポーツ施設の利活用」、「学習用タブレット端末の使い勝手」について質問

山之内 肇 議員
公明クラブ

相談支援体制強化



問題解決のため包括的な体制整備を

問 市役所内外を問わず、関係者が一丸となり、ヤングケアラー・8050問題・引きこもり等、複雑化した支援ニーズや困りごとの解決に取り組むため、国の重層的支援体制整備事業を活用し、実質的な連携を軸に相談支援体制、対応力強化を進めるべきと思うが、市の見解は。

まずは2つの観点から体制整備を

答 現在、事業実施に向け準備を進めている。「多機関協働」の取組として包括的支援の意思決定を担う協議体の設置や「アウトリーチ等を通じた継続的支援」として、関係機関等との協働支援を強化し、困りごとを抱える市民が埋もれることのない支援体制を構築したい。

議員の提案

複雑・複合化した支援ニーズに対応を



桐生市役所

そのほか…「市営住宅の新たな活用」、「子どもたちの不安や悩みに寄り添う態勢・環境づくり」について質問

新井 達夫 議員
そうぞう未来

なくてはならない



水沼診療所再開後の市の支援は

問 水沼診療所は、高齢者の多い黒保根地域には必要であり、永続的に残さなくてはならない施設である。また、山育会の山口医師は、もし有事の際はいつでも診療所を開設すると言ってくれた。山育会の多大なるご協力のもと再開した水沼診療所に対する市の支援は。

防災無線の放送やチラシの配布

答 黒保根町内の防災無線により診療日のお知らせを放送しているほか、「水沼診療所からのお知らせ」と題したチラシを毎戸配布している。今後も水沼診療所が、地元住民の「かかりつけ医」となり、住民の健康維持に向け利用されるよう、水沼診療所の存続に対し、支援したい。

議員の提案

今後も、水沼診療所に必要な支援を



水沼診療所

そのほか…「林業振興」について質問

議員の提案

市の事業実績の少ない企業参加に疑問



関口 直久 議員
日本共産党議員団

問題ではないか

新落札方式である総合評価落札方式

問 新庁舎建設にあたっては、代表構成員を関東建設工業株式会社（太田市）とした4者（内3者市内）による共同企業体が総合評価落札方式で決定されたが、今後の建設工事は新落札方式で進めるという宣言につながらないか。また、最近の市内建設工事の実績がない市外企業でも入札に参加できてしまうことに対し懸念があるが、市としての見解は。

総括をしながら方向性を見極める

答 今回の総合評価落札方式は新たな取組として実施した。今回のこの方式について総括をしながら今後どのような方向にしていくなか考えていきたい。



桐生市役所

そのほか…「公共交通の充実」、「太陽光発電」について質問



議員の提案

フリースクールで学ぶ家庭の教育費は？



田島 忠一 議員
そうぞう未来

不登校の児童生徒

学校の教育費と二重になるのでは

問 月額1万円から3万円程度の費用がかかる民間のフリースクールで学ぶご家庭の教育費は、学校関係に係る教育費とフリースクールにかかる教育費が二重になっているが、このことの問題点について市の見解は。

負担軽減を図る対応をとっている

答 不登校のお子さんを持つ保護者にとって、お子さんがフリースクール等に通うことでその分の費用や交通費等、保護者の経済的負担が増加することは理解している。このような保護者に対し、在籍する学校の保護者負担をできるだけ軽減するため、教材費や給食費を最小限に留める対応をとっている。



フリースクール(NEXTAGE SCHOOL)の授業風景

そのほか…「美喜仁桐生文化会館（桐生市市民文化会館）」、「旧昭和小学校の現状」について質問



議員の提案

新本庁舎建設請負契約の入札は適正か



飯島 英規 議員
無党派

適正な価格競争

不思議に思わなかったのか

問 新本庁舎建設請負契約で、2企業体の応札金額が100円単位まで一致したこと、適正な価格競争が行われたのか疑問に思うが、市の見解は。また、入札金額内訳書をどのように確認したのか。

問題はないう認識している

答 総合評価落札方式では、調査基準価格以下で入札しても価格評価点に加点も無く、また、下請け企業等への安定した発注を行うためにも、両共同企業体とも予定価格の92%にあたる調査基準価格で入札に至ったものと考えており、問題はないと認識している。また、積算内訳書は市が開札時に検算を行った結果、項目ごとに金額が異なることを確認している。



桐生市役所

そのほか…「桐生市就学援助制度、準要保護児童生徒認定基準」、「都市計画公園を特定団体のみに使用させている案件」、「相生西工業団地内の土地の転売は問題ないのか」について質問

